

令和7年度「学習・登校サポート事業」における 居場所支援について

1. 概要

- ・大正区では、不登校など課題を抱える児童・生徒に対し、「こどもサポートネット事業」と連携のうえ、学習習慣の定着や登校に向けた支援を行う「学習・登校サポート事業」を区独自の取組として実施している。
- ・特に、不登校の在籍比率が高く、受験などを控えた大切な時期にある生徒（中学生）に対しては、区役所に設置した家庭・学校以外の場である「居場所」につなぎ、一人ひとりの状況に応じた支援を実施している。

2. 支援状況（令和7年1月末時点）

- （1）利用者：5名
- （2）利用者の主な成果
 - ・英検に合格するなど、勉強に対するモチベーションがあがっている。
 - ・居場所以外にも自らフリースクールの塾に通うなど、外出機会が増えている。
 - ・進路について前向きに考えることができ、オープンスクールにも積極的に参加することができた。

3. 令和7年度居場所支援の方向性

令和7年度においては、居場所の受け入れ可能人数を5名から7名に拡充し、不登校など支援につながりにくい課題を抱える生徒（中学生）に対し、専門のスタッフが一人ひとりに寄り添った支援を行い、重点的に不登校対策に取り組む。

居場所の雰囲気



高校入学の面接練習をしている様子



個別学習している様子